

# 平成26年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	子どものための京都式少人数教育推進費																		
予算額	8,243,676千円	新規・継続の別	継続																
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 目的</b> 義務教育9年間を見通し、児童生徒や学校の実態に即して必要な教員を配置し、一人一人の児童生徒に確かな学力を定着させる。</p> <p><b>2 内容</b> (1) 京の子ども・少人数教育推進費</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>予算額</td> <td>7,600,510千円</td> </tr> </table> <p>○小学校3～6年生で30人程度の学級編制が可能となるよう教員を配置 ○配置した定数を活用し、市町村教育委員会が学校や児童生徒の状況に応じて少人数授業・チームティーチング・少人数学級を選択して実施</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>少人数授業</td> <td>児童生徒を習熟度別・課題別等に分けて、少人数授業を展開</td> </tr> <tr> <td>チームティーチング</td> <td>学級に複数の教員が入り、連携して授業を展開</td> </tr> <tr> <td>少人数学級</td> <td>市町村の判断により、40人を下回る人数で学級を編制</td> </tr> </table> <p><b>中学校少人数教育推進費</b></p> <p>○全ての中学校で35人を超える学級規模の解消 又は ○英語・数学を中心とした習熟度別授業の充実が可能</p> <p>(2) 小学校低学年指導充実費</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <tr> <td rowspan="2">配置学級数</td> <td>1年</td> <td>約306学級</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>約280学級</td> </tr> <tr> <td colspan="2">予算額</td> <td>643,166千円</td> </tr> </table> <p>○小学校1・2年生で、2人の教員による指導を実施 ○配置については、30人を超える学級を基本とするが、各学校の状況等に応じて弾力的に運用</p>			予算額	7,600,510千円	少人数授業	児童生徒を習熟度別・課題別等に分けて、少人数授業を展開	チームティーチング	学級に複数の教員が入り、連携して授業を展開	少人数学級	市町村の判断により、40人を下回る人数で学級を編制	配置学級数	1年	約306学級	2年	約280学級	予算額		643,166千円
予算額	7,600,510千円																		
少人数授業	児童生徒を習熟度別・課題別等に分けて、少人数授業を展開																		
チームティーチング	学級に複数の教員が入り、連携して授業を展開																		
少人数学級	市町村の判断により、40人を下回る人数で学級を編制																		
配置学級数	1年	約306学級																	
	2年	約280学級																	
予算額		643,166千円																	
担当課名	教職員課 人事担当 学校教育課 指導第1担当	課・担当 電話番号	075-414-5799 075-414-5833																

# 子どものための京都式少人数教育推進費

「まなび教育推進プラン」の重点施策の具体化のため、小学校で30人程度、中学校で35人以下の学級編制が可能となるよう少人数教育を充実

小1・小2の35人学級の実施  
(継続)

小学校

1年

2年

小学校低学年指導充実費  
(継続)

予算額 643,166千円  
(25 640,726千円)

○授業等に集中できなかったり、教員との関わりを強く求める小学1、2年生で2人の教員による指導を実施

京の子ども・少人数教育推進費

次の3つから  
市町村が選択

少人数授業

子どもの興味・関心や習熟の程度などによって、特定の教科で学級の枠を超えた20人程度のグループで指導

チームティーチング

1クラスを2人の教員が協力して指導

少人数学級

40人未満の人数で学級を編制

小学校

3年

4年

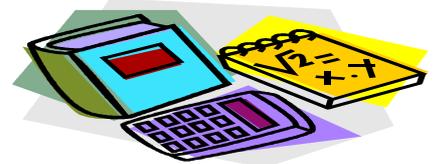
5年

6年

京の子ども・少人数教育  
推進費 (継続)

予算額 7,600,510千円  
(25 7,600,510千円)

○30人程度の学級編制が可能となるよう教員配置を実施



中学校

1年

2年

3年

【再掲】  
中学校少人数教育推進費  
(継続)

予算額 195,000千円  
(25 195,000千円)

○35人を超える学級規模の解消  
又は  
○英語・数学を中心とした習熟度別授業の充実が可能

# 平成26年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	<b>中学生学力アップ促進事業費</b>			
予算額	128,616千円	新規・継続の別	継続	
事業概要 ( 目的 ) 対象 方法等	<b>1 小・中学校学力診断テストの実施</b> <span style="float: right;">23,400千円</span>			
	目的	府内小中学校の児童生徒の学力を客観的にきめ細かく把握することで、個々に対応した指導及び授業改善に役立てる。		
	内容	小学校	中学校	
		対象:第4学年 教科:国語・算数	対象:第1・2学年 教科:国語・数学・英語(中2のみ)	
	全国テスト <国調査>	対象:第6学年 教科:国語・算数	対象:第3学年 教科:国語・数学	
	<b>2 中1振り返り集中学習「ふりスタ」</b> <span style="float: right;">30,000千円</span>			
	目的	中学1年生の早期に基礎基本を徹底し、学習のつまずきの解消を図る。		
	内容	・対象:中学1年生 ・実施時期:中学1年の早い時期(主に4月から8月) ・実施教科:国語、算数等		
	<b>3 中2学力アップ集中講座</b> <span style="float: right;">10,500千円</span>			
	目的	土曜日を活用しながら、中学2年生段階における基礎学力の定着と、発展学習のための集中学習を実施		
内容	・対象:中学2年生 ・実施教科:国語、数学、英語等			
<b>4 中学生読解力向上対策</b> <span style="float: right;">1,116千円</span>				
目的	「読む力」「書く力」を総合的に高めていき、実生活で活用できる力を身に付けた生徒を育成する。			
内容	・中学生を対象として、小論文グランプリを開催 ・読解力向上フォーラムを開催			
<b>5 大学の先生に学ぼう体験事業</b> <span style="float: right;">5,500千円</span>				
目的	優れた資源を有する大学との連携を図り、未来に向かって夢と希望を持って学ぼうとする児童生徒を育成する。			
内容	<体験授業の実施> 大学からの出前、大学での受入れによる体験授業の実施 <教員研修の実施> 大学での最先端の科学技術等に関する研修(理科系)			
<b>6 学力向上サポートチーム</b> <span style="float: right;">45,000千円</span>				
目的	学力向上拠点校に学力向上サポートチームを配置し、学力向上対策を支援			
内容	<土曜日教育の実施> 土曜日教育における地域人材のコーディネート、補充学習の支援など <地域総ぐるみの学力向上> 家庭学習支援、教育環境支援や退職教員の支援による若手教員等の授業力アップ			
<b>7 学力向上システム開発校等</b> <span style="float: right;">13,100千円</span>				
目的	学校独自の学力向上プランの実施や、その成果の波及による府全体の学力向上を推進			
内容	◇学力向上システム開発校を選定 自校独自の研究計画による創意ある教育活動を行う研究校の指定等			
担当課名	学校教育課 指導第1担当 学校教育課 指導第2担当	電話番号	075-414-5842 075-414-5840	

# 平成26年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	学習習慣確立支援事業費								
予算額	71,512千円	新規・継続の別	継続						
事業内容  (目的)  対象  方法等	<p>1 目的 府内の小・中学校に「まなび・生活アドバイザー」を配置することにより、児童生徒の基本的な生活習慣の確立及び学習習慣の定着を図り、自ら学ぶ力を育成する。</p> <p>2 内容 ◆小・中学校への「まなび・生活アドバイザー」の配置</p> <table border="1" data-bbox="379 1160 1406 1776"> <thead> <tr> <th data-bbox="379 1160 496 1256">校種</th> <th data-bbox="496 1160 1406 1256">事業概要（活動内容等）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="379 1256 496 1491">小学校</td> <td data-bbox="496 1256 1406 1491"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・配置人数 17人程度 〔地域の状況に詳しい退職教員等を活用〕</li> <li>・生活習慣・学習習慣の定着に向けた支援</li> <li>・学級担任、福祉関係機関、地域等と連携した支援 等</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="379 1491 496 1776">中学校</td> <td data-bbox="496 1491 1406 1776"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・配置人数 15人程度 〔社会福祉士等の専門家を活用〕</li> <li>・社会福祉の専門的知識・技術を用いた支援</li> <li>・学級担任、スクールカウンセラー、社会福祉関係者等と連携した継続的な支援 等</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>			校種	事業概要（活動内容等）	小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配置人数 17人程度 〔地域の状況に詳しい退職教員等を活用〕</li> <li>・生活習慣・学習習慣の定着に向けた支援</li> <li>・学級担任、福祉関係機関、地域等と連携した支援 等</li> </ul>	中学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配置人数 15人程度 〔社会福祉士等の専門家を活用〕</li> <li>・社会福祉の専門的知識・技術を用いた支援</li> <li>・学級担任、スクールカウンセラー、社会福祉関係者等と連携した継続的な支援 等</li> </ul>
校種	事業概要（活動内容等）								
小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配置人数 17人程度 〔地域の状況に詳しい退職教員等を活用〕</li> <li>・生活習慣・学習習慣の定着に向けた支援</li> <li>・学級担任、福祉関係機関、地域等と連携した支援 等</li> </ul>								
中学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配置人数 15人程度 〔社会福祉士等の専門家を活用〕</li> <li>・社会福祉の専門的知識・技術を用いた支援</li> <li>・学級担任、スクールカウンセラー、社会福祉関係者等と連携した継続的な支援 等</li> </ul>								
担当課名	学校教育課 指導第2担当	電話番号	075-414-5840						

# 平成26年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	土曜教育推進事業費														
予算額	9,000千円	新規・継続の別	新規												
事業内容	<p>1 目的 学校、家庭、地域の三者が連携し、土曜日を活用した学校における授業、地域における多様な学習や体験活動の機会の充実などに取り組み、土曜日の教育環境をより豊かなものにする。</p> <p>2 内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土曜日授業実践事業</td> <td>土曜日を活用した主に教育課程に位置付けられた授業の効果的なカリキュラムや教材の開発等を行う実践研究校を指定し、その成果の普及を図る。</td> <td>6,250</td> </tr> <tr> <td>土曜日教育支援体制等構築事業</td> <td>土曜日の学習や体験活動を充実させるため、地域の多様な経験や技能を持つ人材や企業等、豊かな社会資源と連携し、土曜日教育の支援体制を構築する。</td> <td>2,750</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">計</td> <td>9,000</td> </tr> </tbody> </table>			事 項	内 容	事業費	土曜日授業実践事業	土曜日を活用した主に教育課程に位置付けられた授業の効果的なカリキュラムや教材の開発等を行う実践研究校を指定し、その成果の普及を図る。	6,250	土曜日教育支援体制等構築事業	土曜日の学習や体験活動を充実させるため、地域の多様な経験や技能を持つ人材や企業等、豊かな社会資源と連携し、土曜日教育の支援体制を構築する。	2,750	計		9,000
事 項	内 容	事業費													
土曜日授業実践事業	土曜日を活用した主に教育課程に位置付けられた授業の効果的なカリキュラムや教材の開発等を行う実践研究校を指定し、その成果の普及を図る。	6,250													
土曜日教育支援体制等構築事業	土曜日の学習や体験活動を充実させるため、地域の多様な経験や技能を持つ人材や企業等、豊かな社会資源と連携し、土曜日教育の支援体制を構築する。	2,750													
計		9,000													
担当課名	学校教育課 指導第1担当 社会教育課 社会教育主事	電話番号	075-414-5842 075-414-5889												

# 平成26年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	府立高校生ベーシックマスター支援事業費		
予算額	45,852 千円	新規・継続の別	継続
事業内容  (目的 対象 方法等)	1 目的 生徒一人一人の能力・個性を伸ばすための学力と、学校生活の基礎・基本の向上と定着を図り、高校生が夢を持てる魅力ある学校づくりを推進する取組を支援する。		
	2 事業概要 (単位：千円)		
	事業名	概要	事業費
	新入生アシストセミナー	・新入生を対象として、高校生としての基本的な規律を身につけ、高校における学習習慣の基本を身につけるための取組を支援	1,560
	■ 学力向上ベーシックプラン		
	基礎学力補習	・学習習慣の確立、基礎基本の徹底により、生徒の基礎学力の充実を目指す取組を支援	1,030
	■ 学力向上アドバンスプラン		
	進路補習	・生徒の希望進路を実現するため、進学・就職等希望進路に対応したコース別補習の実施や、資格取得等促進に向けた取組を支援	2,930
	学習合宿	・夏季・冬季休業期間中等に学習合宿を実施し、学習習慣の確立や学習意欲の向上を図り、希望進路の実現に必要な学力を育成	14,000
	大学連携教育プログラム	・大学コンソーシアム京都と連携し、高校の企画に適した大学や教授をコーディネートし、魅力ある学習を支援	348
社会人講師活用事業	・大学の研究者、専門性の高い職業人など、外部人材を授業で活用し、生徒の学習意欲・学力向上を図る。	2,318	
大学生教育ボランティア活用事業	・教職を目指す大学生等をボランティアとして受け入れ、授業補助や個別指導補助に活用する。	1,750	
府立高校実力テスト	・学力の状況を把握し、教科指導の充実を図るとともに、適切な希望進路の実現に役立てる。	21,916	
合 計		45,852	
担当課名	高校教育課 振興担当 指導第1担当 指導第2担当	電話番号	075-414-5815 075-414-5851 075-414-5852

# 平成26年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	夢に応えられる府立高校づくり事業費		
予算額	290,159千円	新規・継続の別	新規・継続
事業内容 目的 対象 方法等	1 目的 生徒に選ばれ、生徒の夢に応えられる特色づくりを一層推進するとともに、生徒の「展望する力」「挑戦する力」「つながる力」を育成		
	2 事業概要 (単位：千円)		
	事業名	概要	事業費
	(新規) 高校生学習チャレンジサポート事業	進学予備校のコンテンツを活用した学習指導を実施	31,000
	(新規) スーパーグローバルハイスクール設置事業	外国語による授業を増加させ、国際的に活躍できる人材の育成や教育課程を開発	16,000
	(新規) 国際バカロレア調査研究事業	海外の大学入学資格が得られる教育課程である国際バカロレアの導入を検討	1,000
	(新規) 高校 地域とつながる事業	府立高校生のボランティア活動や地域連携の取組を組織的に支援	1,000
	京都フロンティア校支援事業	地域連携やボランティア活動の推進など、各高校の特色づくりに関するテーマに基づく先進的な取組を支援	15,000
	大学研究室連携事業(スクールラボ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学の研究員等と高校生が共同研究を実施</li> <li>研究者による特別講義や教科指導も実施</li> </ul>	10,000
	数学オリンピック等チャレンジ事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>数学や物理の国際大会へのチャレンジを支援</li> <li>京都大学と連携し大会参加に向けた道場を開設</li> </ul>	3,952
	府立高校一校一社連携事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>先端企業を高校のサポートカンパニーとし、社員による特別講座やワークショップ等を実施</li> </ul>	3,650
	ハイスクール起業チャレンジ支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>職業学科が共同で、新たな製品ブランドを開発</li> <li>「高校生カンパニー」を設立し、6次産業を实践</li> </ul>	1,089
	産学連携プログラム推進事業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>経済団体や国際貢献団体等による講義等</li> <li>高校生による研究論文コンテスト</li> </ul>	3,468
	(新規) 福知山高校校舎等整備事業費	平成27年4月に府立福知山高校に府北部地域初となる府立中学校を新設し、中高一貫教育を実施	57,000
(新規) 南丹高校校舎等整備事業費	工業に関する専門科目を履修できる「ものづくり系列(仮称)」を平成27年4月に府立南丹高校に新設	147,000	
合 計		290,159	
担当課名	管理課 高校教育課 管理担当 振興担当 指導第1担当 指導第2担当 高校改革担当	電話番号	075-414-5768 075-414-5815 075-414-5851 075-414-5852 075-414-5853

# 平成26年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	豊かな心を育てる教育推進事業費																	
予算額	23,950千円	新規・継続の別	継続															
事業内容	<p>1 目的 体験活動等を通じて、子どもたちに豊かな人間性をはぐくむため、家庭や地域社会等との連携を図りながら、総合的な施策を推進する。</p> <p>2 内容</p> <table border="1" data-bbox="359 1041 1460 1657"> <thead> <tr> <th data-bbox="359 1041 678 1097">事 項</th> <th data-bbox="678 1041 1300 1097">内 容</th> <th data-bbox="1300 1041 1460 1097">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="359 1097 678 1288">KYO発見 仕事・文化体験活動推進事業</td> <td data-bbox="678 1097 1300 1288">府内の小・中学校で実施 ・ 地域の伝統や文化に関する体験活動 ・ 仕事に関する体験活動</td> <td data-bbox="1300 1097 1460 1288">15,000</td> </tr> <tr> <td data-bbox="359 1288 678 1411">子どもの読書活動の推進</td> <td data-bbox="678 1288 1300 1411">・ 子ども読書本のしおりコンテストの実施 ・ 読書登録システムの運営</td> <td data-bbox="1300 1288 1460 1411">950</td> </tr> <tr> <td data-bbox="359 1411 678 1601">「京の子ども 明日へのとびら」の作成</td> <td data-bbox="678 1411 1300 1601">心の教育の重要性に鑑み、京都の英知を結集した、豊かな人間性をはぐくむ学習資料集の作成</td> <td data-bbox="1300 1411 1460 1601">8,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="359 1601 1300 1657">計</td> <td data-bbox="1300 1601 1460 1657">23,950</td> </tr> </tbody> </table>			事 項	内 容	事業費	KYO発見 仕事・文化体験活動推進事業	府内の小・中学校で実施 ・ 地域の伝統や文化に関する体験活動 ・ 仕事に関する体験活動	15,000	子どもの読書活動の推進	・ 子ども読書本のしおりコンテストの実施 ・ 読書登録システムの運営	950	「京の子ども 明日へのとびら」の作成	心の教育の重要性に鑑み、京都の英知を結集した、豊かな人間性をはぐくむ学習資料集の作成	8,000	計		23,950
事 項	内 容	事業費																
KYO発見 仕事・文化体験活動推進事業	府内の小・中学校で実施 ・ 地域の伝統や文化に関する体験活動 ・ 仕事に関する体験活動	15,000																
子どもの読書活動の推進	・ 子ども読書本のしおりコンテストの実施 ・ 読書登録システムの運営	950																
「京の子ども 明日へのとびら」の作成	心の教育の重要性に鑑み、京都の英知を結集した、豊かな人間性をはぐくむ学習資料集の作成	8,000																
計		23,950																
担当課名	学校教育課 指導第2担当 社会教育課 社会教育主事	電話番号	075-414-5840 075-414-5889															

# 平成26年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	規律ある行いを実践する教育推進事業費		
予算額	2,500千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p><b>1 目的</b> 法をはじめ、実生活でのルールや決まりについて、自ら考え、理解することで、規範意識を実際の行動に移せる能力を育成し、従来の道徳教育とあわせ、いじめ問題の解消、少年非行の防止等を図る。</p> <p><b>2 内容</b></p> <p>(1) 「法やルールに関する教育」のカリキュラム作成 各校（園）で具体的な指導を行うための、就学前、小学校、中学校、高等学校など子どもの発達段階に応じ、体系化されたカリキュラムを作成</p> <p>(2) 「法やルールに関する教育」の実践研究 小学校、中学校、高等学校において、法やルールに関する教育の実践的な調査研究を実施</p>		
（目的）			
（対象）			
（方法等）			
担当課名	学校教育課 指導第2担当	電話番号	075-414-5840

# 平成26年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	こころを育む古典の日推進事業費		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 目的            古典の日(11月1日)を中心に、小・中学生による古典作品等の朗読・暗唱大会を行うことにより、児童生徒が古典に親しみ、日本語の美しさを感じることで言語力の向上を図る。</p> <p>2 内容            小・中学生による朗読・暗唱大会の開催            ▷源氏物語をはじめ伝統的な言語文化に関する古典作品等の朗読・暗唱            ▷児童生徒の随筆・小論文等の音読発表、プレゼンテーションによる学習成果の発表            ▷言語力の育成等に関する講演等            ▷高校生や保護者・地域の方などより多くの方が参加できる大会として教育局ごとに実施</p>		
担当課名	学校教育課 指導第2担当	電話番号	075-414-5840

# 平成26年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	高校生伝統文化事業費											
予算額	20,000千円	新規・継続の別	継続									
事業内容 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding-left: 5px;"> <p>目的</p> <p>対象</p> <p>方法等</p> </div>	<p>1 目的</p> <p>日本・郷土の伝統文化を尊重する態度の育成にあたり、京都府にゆかりの深い茶道や華道及び古典にまつわる活動を取り上げ、伝統文化への関心を高めるとともに、豊かに生きる力を育む。</p> <p>2 内容</p> <p>茶道・華道・古典を通して伝統文化の学習を推進する。</p> <p>○京都の伝統と文化を守り、受けつぎ、新たな文化を創造する心の育成</p> <p>○礼儀作法を通じての、規範意識や社会性の育成</p> <p>○人を思いやり、尊重する心の育成</p> <p>○豊かな感性、情緒の育成</p> <p>○優れた価値を有する古典に親しむ心と態度の育成</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">事 項</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事 業 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>茶道・華道を通しての伝統文化の学習</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 茶道 全府立高校46校で実施</li> <li>◆ 華道 府立高校20校程度で実施</li> </ul> </td> <td style="text-align: center;">16,600</td> </tr> <tr> <td>古典を通しての伝統文化の学習</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 府立高校15校程度で実施 (連歌や和歌、邦楽、和装文化等)</li> </ul> </td> <td style="text-align: center;">3,400</td> </tr> </tbody> </table>			事 項	内 容	事 業 費	茶道・華道を通しての伝統文化の学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 茶道 全府立高校46校で実施</li> <li>◆ 華道 府立高校20校程度で実施</li> </ul>	16,600	古典を通しての伝統文化の学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 府立高校15校程度で実施 (連歌や和歌、邦楽、和装文化等)</li> </ul>	3,400
	事 項	内 容	事 業 費									
茶道・華道を通しての伝統文化の学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 茶道 全府立高校46校で実施</li> <li>◆ 華道 府立高校20校程度で実施</li> </ul>	16,600										
古典を通しての伝統文化の学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 府立高校15校程度で実施 (連歌や和歌、邦楽、和装文化等)</li> </ul>	3,400										
担当課名	高校教育課 指導第2担当	電話番号	075-414-5852									

# 平成26年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	高校生「京の文化力」推進事業費													
予算額	9,000千円	新規・継続の別	継続											
事業内容	<p>1 目的 府立高校の文化部活動への支援等を通じて、京都文化の次世代への継承を図るとともに、京都ならではの文化をはぐくむ。</p> <p>2 内容 (単位：千円)</p>													
	<p>事業内容</p> <p>〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事項</th> <th>内容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>文化の次世代への継承</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆強化・育成を目指す高校の文化部を指定(18部門)</li> <li>◆高い専門性を有する外部指導者による指導</li> </ul> </td> <td>4,000</td> </tr> <tr> <td>小・中学生への文化の継承</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆強化・育成校の生徒が地域の小・中学校の文化祭等に参加</li> <li>◆京都の文化を次世代に継承</li> </ul> </td> <td></td> </tr> <tr> <td>芸術文化活動の推進・京都府高等学校芸術文化連盟への助成</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆京都府高等学校総合文化祭の開催</li> <li>◆各部門の優秀校による発表等</li> </ul> </td> <td>5,000</td> </tr> </tbody> </table>		事項	内容	事業費	文化の次世代への継承	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆強化・育成を目指す高校の文化部を指定(18部門)</li> <li>◆高い専門性を有する外部指導者による指導</li> </ul>	4,000	小・中学生への文化の継承	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆強化・育成校の生徒が地域の小・中学校の文化祭等に参加</li> <li>◆京都の文化を次世代に継承</li> </ul>		芸術文化活動の推進・京都府高等学校芸術文化連盟への助成	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆京都府高等学校総合文化祭の開催</li> <li>◆各部門の優秀校による発表等</li> </ul>
事項	内容	事業費												
文化の次世代への継承	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆強化・育成を目指す高校の文化部を指定(18部門)</li> <li>◆高い専門性を有する外部指導者による指導</li> </ul>	4,000												
小・中学生への文化の継承	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆強化・育成校の生徒が地域の小・中学校の文化祭等に参加</li> <li>◆京都の文化を次世代に継承</li> </ul>													
芸術文化活動の推進・京都府高等学校芸術文化連盟への助成	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆京都府高等学校総合文化祭の開催</li> <li>◆各部門の優秀校による発表等</li> </ul>	5,000												
<p>《18部門》</p> <p>演劇、合唱、吹奏楽、器楽、邦楽、バトントワリング、美術・工芸、書道、写真、放送、囲碁、将棋、吟詠剣詩舞、郷土芸能、小倉百人一首かるた、新聞、文芸、茶道</p>														
担当課名	高校教育課 指導第2担当	電話番号	075-414-5852											

# 平成26年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	文化財対策費		
予算額	1,751,750千円	新規・継続の別	継続
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 目的 京都府内の貴重な文化財を適切に保存・活用することにより、文化財の後世への継承を図る。		
	2 事業内容 (単位：千円)		
	事業名	内 容	事業費
	歴史的建造物等保存伝承事業費	国指定文化財、府指定・登録文化財等の保存事業を行い、歴史的建造物等の保存・継承を図る。	1,713,120
	建造物保存修理受託事業費	国指定文化財建造物の受託修理	1,567,737
	建造物保存修理現場公開事業費	文化財保護に係る普及啓発のため、修理現場の公開を実施	1,000
	指定文化財等保存修理補助金	国及び府指定文化財等所有者が行う保存修理事業等に補助	68,000
	指定文化財等維持管理費補助事業費	国及び府指定文化財等所有者が行う維持管理事業等に補助	46,300
	重要伝統的建造物群保存地区保存事業費補助金	重要伝統的建造物群保存地区保存事業を行う市町に対する補助	6,900
	祇園祭山鉾保存修理事業費等補助金	重要有形民俗文化財である山鉾について山鉾保存会が行う緊急修理の負担軽減等	23,183
	埋蔵文化財調査保存事業費	発掘調査の実施及び市町村が行う調査等へ補助し、文化財の保存・継承を図る。	38,630
	埋蔵文化財発掘調査費	農地などの開発事業に伴う発掘調査等を実施	2,700
	恭仁宮跡保存活用調査費	発掘調査成果を府民に還元するとともに、保存・活用に向けた遺構調査を実施	5,000
	埋蔵文化財発掘調査費等補助金	開発等に伴う緊急発掘調査や史跡買上等を行う市町村に対する補助	30,930
	計		1,751,750
担当課名	文化財保護課 企画調整担当 建造物担当 管理調査担当 記念物担当	電話番号	075-414-5896 075-414-5898 075-414-5905 075-414-5903



# 平成26年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	競技スポーツ振興事業費										
予算額	230,000千円	新規・継続の別	継続								
事業内容  〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	<p><b>1 目的</b></p> <p>トップアスリートや国体選手の養成強化を支援することで、府民スポーツの更なる振興と競技力の向上を図り、京都府におけるスポーツの飛躍的發展を期す。</p> <p>また、ジュニア選手の育成強化を図り、中長期的視点で本府競技力の維持・向上を図る。</p> <p><b>2 内容</b></p> <table border="1" data-bbox="405 1140 1398 1816"> <thead> <tr> <th data-bbox="405 1140 737 1227">事 項</th> <th data-bbox="737 1140 1398 1227">概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="405 1227 737 1435">パワフル京都推進事業</td> <td data-bbox="737 1227 1398 1435">日本を代表するトップアスリートへの支援や、選手の効果的な強化を行うためのスポーツ医・科学サポート事業を実施</td> </tr> <tr> <td data-bbox="405 1435 737 1603">国体選手養成強化事業</td> <td data-bbox="737 1435 1398 1603">国体での上位入賞を目指し、遠征や合宿等強化活動を行う競技団体へ支援</td> </tr> <tr> <td data-bbox="405 1603 737 1816">ジュニア選手育成強化事業</td> <td data-bbox="737 1603 1398 1816">ジュニア層にスポーツの楽しさを啓発するとともに、一貫した指導理念に基づく競技者育成プログラムにより、ジュニア選手を育成</td> </tr> </tbody> </table>			事 項	概 要	パワフル京都推進事業	日本を代表するトップアスリートへの支援や、選手の効果的な強化を行うためのスポーツ医・科学サポート事業を実施	国体選手養成強化事業	国体での上位入賞を目指し、遠征や合宿等強化活動を行う競技団体へ支援	ジュニア選手育成強化事業	ジュニア層にスポーツの楽しさを啓発するとともに、一貫した指導理念に基づく競技者育成プログラムにより、ジュニア選手を育成
事 項	概 要										
パワフル京都推進事業	日本を代表するトップアスリートへの支援や、選手の効果的な強化を行うためのスポーツ医・科学サポート事業を実施										
国体選手養成強化事業	国体での上位入賞を目指し、遠征や合宿等強化活動を行う競技団体へ支援										
ジュニア選手育成強化事業	ジュニア層にスポーツの楽しさを啓発するとともに、一貫した指導理念に基づく競技者育成プログラムにより、ジュニア選手を育成										
担当課・担当名	保健体育課 スポーツ振興担当	課・担当 電話番号	075-414-5864								

# 平成26年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	日本代表・トップアスリート交流事業費		
予算額	6,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	<p><b>1 目的</b>            京都のスポーツ施設を有効活用し、身近にトップレベルの練習を見学したり指導を受ける機会を設けるなどし、子どもたちに夢と感動を与え、積極的にスポーツに参加する意欲を喚起する。</p> <p><b>2 内容</b>            各競技のナショナルチームや海外チームを京都に招聘し、練習の見学会などを開催することで、児童生徒等がトップアスリートと触れ合う機会を設ける。</p> <p><b>3 対象</b>            府内在住の小学校高学年児童並びに中学校及び高等学校生徒</p> <p>(参考)            平成25年度招聘チーム等            ○オリンピック(五輪メダリスト、上位入賞者)(バドミントン、カヌー)            ○世界選手権日本代表選手(陸上競技(三段跳び)、自転車競技、ボート)            ○韓国代表選手団(カヌー)</p>		
担当課・担当名	保健体育課 スポーツ振興担当	課・担当 電話番号	075-414-5864

# 平成26年度当初予算案 主要事項説明

教育委員会

事業名	新設高等学校建設費 (府立学校施設整備費)														
予算額	1,881,800千円	新規・継続の別	継続												
事業内容  (目的 対象 方法等)	<p><b>1 目的</b> 生徒一人一人を大切にし、個性や能力を最大限に伸ばすため、生徒の多様な学習ニーズに柔軟に対応する新しいタイプの教育を推進</p> <p>— 京都フレックス学園構想の特徴 —</p> <p>①従来の全日制・定時制高校の概念を超える自由なスタイル ②いつでも誰でも学べる柔軟な教育内容 ③外部機関とつながるトータルサポート～学習・就労・自立支援</p> <p><b>2 事業概要</b> 京都フレックス学園構想に基づき、生徒の多様な志望動機や学習経験などに対応できる柔軟な教育システムをもつ新しいタイプの高校を京都市内に新設（平成27年4月開校予定）</p> <table border="1" data-bbox="395 1223 1406 1541"> <thead> <tr> <th>設置場所</th> <th>年次計画</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">京都市北区 小山南大野町</td> <td>②4 基本・実施設計</td> <td>120,000千円</td> </tr> <tr> <td>②5 校舎新築工事</td> <td>424,170千円</td> </tr> <tr> <td>②6 校舎新築工事 備品等整備</td> <td>1,754,800千円 127,000千円</td> </tr> <tr> <td>②7 開校</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>新築建物面積：約7,200㎡（校舎棟約6,300㎡、体育館約900㎡） 既存建物改修：約800㎡（体育振興施設） 屋外運動場：約5,500㎡、多目的コート約500㎡</p> <p>-----</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・可動間仕切により分割等が可能な普通教室、多目的教室</li> <li>・個人学習できる自習、読書スペース</li> <li>・地域開放型カフェテリア、教育相談室（複数配置）</li> </ul>			設置場所	年次計画	事業費	京都市北区 小山南大野町	②4 基本・実施設計	120,000千円	②5 校舎新築工事	424,170千円	②6 校舎新築工事 備品等整備	1,754,800千円 127,000千円	②7 開校	
設置場所	年次計画	事業費													
京都市北区 小山南大野町	②4 基本・実施設計	120,000千円													
	②5 校舎新築工事	424,170千円													
	②6 校舎新築工事 備品等整備	1,754,800千円 127,000千円													
	②7 開校														
担当課名	管理課 高校教育課	管理担当 高校改革担当	電話番号 075-414-5768 075-414-5853												

# 平成26年度当初予算案 主要事項説明

教育委員会

事業名	鴨沂高校校舎等整備費 (府立学校施設整備費)																											
予算額	152,329千円	新規・継続の別	継続																									
事業内容  〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	<p>明治5年創立の「新英学校及び女紅場」から受け継ぐ伝統と歴史を継承した新しい学校づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化の薫り高い、豊かな教養人の育成</li> <li>・京都らしい文化・芸術の拠点校</li> </ul> <p><b>1 目的</b> 鴨沂高校校舎について、改築による耐震化を図り、安心・安全な教育環境を整備</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公募型プロポーザルにより特定した設計業者による実施設計を継続して実施</li> <li>・引き続き前京都産業大学附属中・高校舎を借用</li> </ul> <p>施設整備の考え方</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>①多様なニーズに応える教育活動を実現する新しい教育施設</li> <li>②歴史的・文化的価値の継承</li> <li>③環境・災害対応、安心・安全な教育環境</li> </ul> </div> <p><b>3 工事計画</b></p> <table border="1" data-bbox="416 1424 1417 1798"> <thead> <tr> <th>概要</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>改築工事</td> <td>基本設計 解体工事(繰越)</td> <td>実施設計 建設工事※ 埋文調査※</td> <td>建設工事 埋文調査</td> <td>建設工事 夏頃竣工予定</td> </tr> <tr> <td>仮校舎</td> <td>改修工事 9月～仮校舎利用</td> <td>仮校舎利用</td> <td>仮校舎利用</td> <td>仮校舎利用</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">事業費</td> <td>393,159千円</td> <td>152,329千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="3">債務負担行為：仮校舎借上</td> <td>⑳～㉑ 107,100千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※設計後、今後要求</p>				概要	25年度	26年度	27年度	28年度	改築工事	基本設計 解体工事(繰越)	実施設計 建設工事※ 埋文調査※	建設工事 埋文調査	建設工事 夏頃竣工予定	仮校舎	改修工事 9月～仮校舎利用	仮校舎利用	仮校舎利用	仮校舎利用	事業費	393,159千円	152,329千円			債務負担行為：仮校舎借上			⑳～㉑ 107,100千円
概要	25年度	26年度	27年度	28年度																								
改築工事	基本設計 解体工事(繰越)	実施設計 建設工事※ 埋文調査※	建設工事 埋文調査	建設工事 夏頃竣工予定																								
仮校舎	改修工事 9月～仮校舎利用	仮校舎利用	仮校舎利用	仮校舎利用																								
事業費	393,159千円	152,329千円																										
	債務負担行為：仮校舎借上			⑳～㉑ 107,100千円																								
担当課名	管理課 高校教育課	管理担当 高校改革担当	電話番号	075-414-5768 075-414-5853																								

# 平成26年度当初予算案 主要事項説明

教育委員会

事業名	福知山高校校舎等整備事業費 (府立学校施設整備費)						
予算額	57,000千円	新規・継続の別	新規				
事業内容  <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 5px;">                 目的                   対象                   方法等             </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p><b>1 目的</b> 生徒一人一人を大切にし、個性や能力を最大限に伸ばすため、新しい多様で柔軟な教育システムを推進</p> <p><b>2 事業概要</b> 6年間の一貫した教育及び生徒の個性を伸ばす教育を行うとともに、中等教育の一層の多様化を推進し、中等教育における選択肢を広げるため、平成27年4月に府立福知山高校に府北部地域初となる府立中学校を新設し、中高一貫教育を実施</p> <p style="text-align: center;"><b>福知山高校中高一貫校の特徴</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①府北部地域初となる公立中高一貫校</li> <li>②北部地域の医療を担う人材の育成～福高医学進学プログラム</li> <li>③地域の発展を牽引する人材の育成～福高みらい学</li> </ul> <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 20px;"> <thead> <tr> <th style="width: 70%;">概 要</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>◆府立福知山高校に府立中学校を併設 ○既存校舎改造（技術教室整備等） ○備品購入（中学校教材・図書等）</td> <td style="text-align: center;">57,000千円</td> </tr> </tbody> </table> </div> </div>	概 要	事業費	◆府立福知山高校に府立中学校を併設 ○既存校舎改造（技術教室整備等） ○備品購入（中学校教材・図書等）	57,000千円			
概 要	事業費						
◆府立福知山高校に府立中学校を併設 ○既存校舎改造（技術教室整備等） ○備品購入（中学校教材・図書等）	57,000千円						
担当課名	管理課 高校教育課	管理担当 高校改革担当	電話番号 075-414-5768 075-414-5853				

# 平成26年度当初予算案 主要事項説明

教育委員会

事業名	南丹高校校舎等整備事業費 (府立学校施設整備費)						
予算額	147,000千円	新規・継続の別	新規				
事業内容  〔 目的 対象 方法等 〕	<p><b>1 目的</b> 生徒一人一人を大切にし、個性や能力を最大限に伸ばすため、生徒の多様な学習ニーズや新しい時代に対応した職業教育を推進</p> <p><b>2 事業概要</b> 工業に関する専門科目を履修できる「ものづくり系列（仮称）」を平成27年4月に府立南丹高校に新設し、口丹地域での工業教育環境の整備を図り、専門教育を推進するとともに、地域で活躍する人材を育成</p> <div style="border: 2px dashed red; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;"><b>南丹高校ものづくり構想の特徴</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①ものづくり教育を通じた人間形成</li> <li>②地元企業と密接に連携した、就業につながる教育システムを構築 ～ものづくりの基礎を修得し、地元企業で活躍する人材を育成</li> <li>③商業・情報など他の系列と関連づけ、6次産業化へ対応</li> </ul> </div> <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 70%;">概 要</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆府立南丹高校総合学科に「工業に関する系列」を新設                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○工業実習棟（仮称）新築                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・新築建物面積：約300㎡</li> <li>・機械実習室、電気実習室等</li> </ul> </li> <li>○工業実習用工作機械等整備</li> </ul> </li> </ul> </td> <td style="text-align: center; vertical-align: top;">147,000千円</td> </tr> </tbody> </table>			概 要	事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆府立南丹高校総合学科に「工業に関する系列」を新設                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○工業実習棟（仮称）新築                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・新築建物面積：約300㎡</li> <li>・機械実習室、電気実習室等</li> </ul> </li> <li>○工業実習用工作機械等整備</li> </ul> </li> </ul>	147,000千円
概 要	事業費						
<ul style="list-style-type: none"> <li>◆府立南丹高校総合学科に「工業に関する系列」を新設                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○工業実習棟（仮称）新築                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・新築建物面積：約300㎡</li> <li>・機械実習室、電気実習室等</li> </ul> </li> <li>○工業実習用工作機械等整備</li> </ul> </li> </ul>	147,000千円						
担当課名	管理課 高校教育課	管理担当 高校改革担当	電話番号  075-414-5768 075-414-5853				

# 平成26年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	<p style="text-align: center;">南山城支援学校校舎等整備費 (府立学校施設整備費)</p>						
予算額	164,000千円	新規・継続の別	新規				
事業内容  (目的 対象 方法等)	<p>1 目的</p> <p>都市開発等に伴う児童生徒数の増加に対応し、教育活動の充実を図るための施設整備を行う。</p> <p>2 事業概要</p> <p>○ 校舎1棟(軽量鉄骨造・2階建)を増築</p> <table border="1" data-bbox="421 1099 1369 1272"> <tr> <td data-bbox="421 1099 619 1189">計画概要</td> <td data-bbox="619 1099 1369 1189">6教室、トイレ、渡り廊下等</td> </tr> <tr> <td data-bbox="421 1189 619 1272">計画面積</td> <td data-bbox="619 1189 1369 1272">約500㎡</td> </tr> </table> <p>○ 実施計画 平成26年度 基本・実施設計、建設工事</p>			計画概要	6教室、トイレ、渡り廊下等	計画面積	約500㎡
計画概要	6教室、トイレ、渡り廊下等						
計画面積	約500㎡						
担当課名	管理課 管理担当 特別支援教育課 企画調整担当	電話番号	075-414-5768 075-414-5834				

# 平成26年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	特別支援教育充実事業費		
予算額	220,640千円	新規・継続の別	継続
事業内容  （目的）  （対象）  （方法等）	<p><b>1 目的</b> 小・中学校の通常学級に在籍する発達障害のある児童生徒に対して、適切な教育的支援や支援体制の整備などを先導的に行うため、非常勤講師を配置し、小・中学校における特別支援教育の充実を図る。 ※発達障害：LD（学習障害）、ADHD（注意欠陥・多動性障害）、高機能自閉症等</p> <p><b>2 内容</b></p> <p><b>(1) 教員配置</b> 発達障害のある児童生徒に対して、学校全体が組織的、体系的に取り組む体制の充実を図るため、退職教員等を非常勤講師として100名配置</p> <p><b>(2) 配置効果</b> ○特別支援教育コーディネーターの活動（教育相談や関係機関との連携等）時間の確保 ○児童生徒一人一人の指導計画・教育支援計画の作成 ○一人一人の状況に応じた指導の推進</p>		
担当課名	教職員課 人事担当 特別支援教育課 指導推進担当	電話番号	075-414-5799 075-414-5835

# 平成26年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	府立高校特別支援教育支援員配置事業費						
予算額	4,920千円	新規・継続の別	継続				
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>府立高校に在籍する発達障害等がある生徒への支援体制を整備し、府立高校における特別支援教育の充実を図る。</p> <p>2 内容</p> <p>発達障害等のある生徒への支援体制の整備のため、府立高校特別支援教育支援員を配置する。</p> <table border="1" data-bbox="427 1249 1374 1675"> <tr> <td data-bbox="427 1249 683 1429">配置形態</td> <td data-bbox="683 1249 1374 1429">府立高校特別支援教育支援員 【非常勤講師2名程度】</td> </tr> <tr> <td data-bbox="427 1429 683 1675">活用方法</td> <td data-bbox="683 1429 1374 1675">実習や授業における個別指導 複数の教員による指導 (チームティーチング)</td> </tr> </table>			配置形態	府立高校特別支援教育支援員 【非常勤講師2名程度】	活用方法	実習や授業における個別指導 複数の教員による指導 (チームティーチング)
配置形態	府立高校特別支援教育支援員 【非常勤講師2名程度】						
活用方法	実習や授業における個別指導 複数の教員による指導 (チームティーチング)						
担当課名	教職員課 人事担当 高校教育課 指導第1担当 特別支援教育課 指導推進担当	電話番号	075-414-5799 075-414-5851 075-414-5835				

# 平成26年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	特別支援教育総合推進事業費			
予算額	53,281千円	新規・継続の別	継続	
事業内容 (目的 対象 方法等)	<b>1 目的</b> 発達障害を含む障害のある幼児児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じて、一貫した支援を総合的に行う。 特別支援学校高等部の職業教育の充実を図るとともに、生徒による販売実習等を通して、府民との交流や企業の理解啓発を推進する。			
	<b>2 内容</b> (単位：千円)			
		事業名	内 容	金額
	地域支援	特別支援教育サポート拠点事業	宇治支援学校内に、特別支援教育の拠点となるスーパーサポートセンターを設置 ・ 教員への体験型専門研修及び専門家チーム（医師、作業療法士等）による相談・支援等	4,500
		地域等連携推進事業	・ 全特別支援学校に地域支援センターを設置し、専任コーディネーターによる教育相談 ・ 巡回相談支援チーム（校医、地域福祉関係者、小中学校教員等）による教育相談	3,645
	研究	特別支援教育実践研究事業	文部科学省の委託によるインクルーシブ教育システムの構築等に係る実践研究	16,000
	特別支援学校教育	ボランティア活動推進事業	ボランティア養成講座や児童生徒によるボランティア活動を実施	1,754
		文化スポーツ交流事業	児童生徒が、文化芸術に直接親しむ機会や文化芸術を発表し自己実現する機会を創出	4,731
		医療的ケア体制充実事業	・ 医療的ケア実施体制整備の運営組織（府教育委員会、担当教員、関係機関で構成）を設置 ・ 各特別支援学校で医療的ケアを実施するため、喀痰吸引等研修を行うとともに、校内委員会を設置し安全を確保	4,152
	職業教育充実	「ふれあい・心のステーション」	全特別支援学校が参加し、生徒が自ら製作品の販売実習・実演を行い、府民との交流や企業の理解啓発を図る。（窯業・木工・縫製・農産品等） [時期] 平成26年9月（障害者雇用支援月間） [場所] 大丸京都店（予定）	2,300
特別支援学校高等部生徒の進路支援		進路指導担当教員等がハローワーク等関係機関と連携し、卒業後の進路決定に一層取り組めるよう非常勤講師を配置	7,000	
職業教育設備の充実		職業教育内容の充実のため、作業学習用機器の新規・更新整備（自動床洗浄機等）	9,199	
担当課名	特別支援教育課 指導推進担当 教職員課 企画調整担当	課・担当 電話番号	075-414-5835 075-414-5789	

# 平成26年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	特別支援学校就労支援充実費		
予算額	13,500千円	新規・継続の別	新規
事業内容  (目的 対象 方法等)	<p>1 目的 特別支援学校高等部生徒の職業的自立を促進するため、就労支援及び職業教育内容の充実を行う。</p> <p>2 内容 生徒・保護者の就労への不安を解消し、就労希望の実現のため、学校側と企業側をつなぐ就労支援のためのコーディネーターを拠点校に配置</p> <p>(1) 就労支援コーディネーター 早期からの生徒の職業適性の把握、職場実習の計画等による企業とのマッチング向上を図るとともに、就労後（卒業後）の職場定着支援の充実等を行う。</p> <p>(2) キャリア教育・就労支援等の充実事業 関係機関とのネットワーク構築や外部専門家等を活用した職業教育内容の充実を行う。</p>		
担当課名	特別支援教育課 指導推進担当	課・担当 電話番号	075-414-5835

# 平成26年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	「もうすぐ1年生」体験入学推進費		
予算額	1,875千円	新規・継続の別	継続
事業内容  （目的）  （対象）  （方法等）	<p><b>1 目的</b>                      小学校入学後の生活・学習習慣の変化に対応することができない「小1プロブレム」の児童が増加していることを踏まえ、小学校において体験入学事業を推進することにより、保育所、幼稚園から小学校への円滑な接続を図る。</p> <p><b>2 内容</b>  <b>体験入学事業の実施</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 市町村が実施する体験入学事業への助成</li> <li>◆ 対象：体験入学事業を実施する府内の小学校</li> <li>◆ 負担割合：府1／2、市町村1／2</li> <li>◆ 対象内容                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次年度の新1年生を対象とした1週間程度の体験入学</li> <li>・ 実施方法等を検討する推進協議会の設置</li> </ul> </li> </ul>		
担当課名	学校教育課 指導第1担当	電話番号	075-414-5842

# 平成26年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	京の若者未来支援事業費								
予算額	10,000千円	新規・継続の別	継続						
事業内容  〔目的 対象 方法等〕	<p>1 目的 府立高校全生徒を対象として仕事体験などの実践的キャリア教育を展開し、生徒の主体的な進路選択と希望する職業への就職実現を図る。</p> <p>2 内容 「京都キャリア教育推進協議会」や京都ジョブパークと連携し、生徒が主体的・能動的に行うグループワークやインターンシップ等のキャリア教育を実施</p> <table border="1" data-bbox="419 904 1409 1796"> <thead> <tr> <th data-bbox="419 904 681 987">事項</th> <th data-bbox="681 904 1409 987">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="419 987 681 1382">民間企業社員・起業家を招いたグループワーク等</td> <td data-bbox="681 987 1409 1382"> <p>【目的】 様々な職業について知り、進路選択や将来の職業選択についての知識を深め、生徒の主体的な進路選択に資する。</p> <p>【内容】 様々な業種の企業から社員等を講師として招き、生徒が興味のある業種を選択し、少人数のグループワークを実施</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="419 1382 681 1796">インターンシップ・職場体験等</td> <td data-bbox="681 1382 1409 1796"> <p>【目的】 生徒が自らの将来展望に応じた就業体験を行うことにより、自らの適性を知るとともに、具体的な職業選択へとつなげる。</p> <p>【内容】 生徒自らが職業体験プログラムを企画するなど、希望する業種や企業での就業体験を生徒が主体的に実施</p> </td> </tr> </tbody> </table>			事項	内容	民間企業社員・起業家を招いたグループワーク等	<p>【目的】 様々な職業について知り、進路選択や将来の職業選択についての知識を深め、生徒の主体的な進路選択に資する。</p> <p>【内容】 様々な業種の企業から社員等を講師として招き、生徒が興味のある業種を選択し、少人数のグループワークを実施</p>	インターンシップ・職場体験等	<p>【目的】 生徒が自らの将来展望に応じた就業体験を行うことにより、自らの適性を知るとともに、具体的な職業選択へとつなげる。</p> <p>【内容】 生徒自らが職業体験プログラムを企画するなど、希望する業種や企業での就業体験を生徒が主体的に実施</p>
事項	内容								
民間企業社員・起業家を招いたグループワーク等	<p>【目的】 様々な職業について知り、進路選択や将来の職業選択についての知識を深め、生徒の主体的な進路選択に資する。</p> <p>【内容】 様々な業種の企業から社員等を講師として招き、生徒が興味のある業種を選択し、少人数のグループワークを実施</p>								
インターンシップ・職場体験等	<p>【目的】 生徒が自らの将来展望に応じた就業体験を行うことにより、自らの適性を知るとともに、具体的な職業選択へとつなげる。</p> <p>【内容】 生徒自らが職業体験プログラムを企画するなど、希望する業種や企業での就業体験を生徒が主体的に実施</p>								
担当課名	高校教育課 振興担当 指導第2担当	電話番号	075-414-5815 075-414-5852						

# 平成26年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	<b>読書活動推進事業費</b>																																											
予算額	5,000千円	新規・継続の別	継続																																									
事業内容  〔 目的 対象 方法等 〕	1 目的 京都府子どもの読書活動推進計画（第二次推進計画）に基づき、子どもの読書活動を一層推進することにより、豊かな心の育成や「ことばの力」の向上を図る。  2 内容 調べ学習に役立つ図書を府立図書館において整備し、「学校支援セット」としてメニュー化して、府内の公立図書館を通じて小・中学校、高等学校等に貸し出す。																																											
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">区分</th> <th style="width: 30%;">大テーマ</th> <th style="width: 60%;">小テーマ（主なもの）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10" style="text-align: center; vertical-align: middle;">小 中 学 校 版</td> <td>環 境</td> <td>地球温暖化、ごみ、エコ、エネルギー</td> </tr> <tr> <td>古 典</td> <td>物語・詩歌、伝統芸能</td> </tr> <tr> <td>こ と ば</td> <td>表現、朗読・素読、語彙・読解力、英語</td> </tr> <tr> <td>食育・健康</td> <td>日本の食、世界の食、健康</td> </tr> <tr> <td>福祉・人権</td> <td>ボランティア、ユニバーサルデザイン、人権</td> </tr> <tr> <td>国際理解</td> <td>世界と日本、国際協力、国際平和・戦争</td> </tr> <tr> <td>仕 事</td> <td>職業体験、職業ガイド</td> </tr> <tr> <td>自然科学</td> <td>宇宙、数、動物・植物・昆虫、おもしろ実験</td> </tr> <tr> <td>防 災</td> <td>自然災害、安全対策</td> </tr> <tr> <td>歴史・社会</td> <td>人物、昔の暮らし、京都の昔話・歴史</td> </tr> <tr> <td rowspan="7" style="text-align: center; vertical-align: middle;">高 校 版</td> <td>環 境</td> <td>地球温暖化・環境危機、エネルギー・循環</td> </tr> <tr> <td>医療・福祉</td> <td>人体・予防医学、病気、社会保障</td> </tr> <tr> <td>教 育</td> <td>読書・リテラシー教育、若者論・思春期心理</td> </tr> <tr> <td>文 化</td> <td>伝統文化(茶道・華道)、世界遺産、各国の文化</td> </tr> <tr> <td>国際社会</td> <td>国際協力・NPO・NGO、世界情勢、情報化社会</td> </tr> <tr> <td>仕 事</td> <td>仕事観、職種、企業・起業、ワークライフバランス</td> </tr> <tr> <td>自然科学</td> <td>宇宙、素粒子、数学、ハイテクノロジー、実験</td> </tr> <tr> <td>そ の 他</td> <td>防災、スポーツ、京都、古典文学、ヤングアダルト</td> </tr> </tbody> </table>			区分	大テーマ	小テーマ（主なもの）	小 中 学 校 版	環 境	地球温暖化、ごみ、エコ、エネルギー	古 典	物語・詩歌、伝統芸能	こ と ば	表現、朗読・素読、語彙・読解力、英語	食育・健康	日本の食、世界の食、健康	福祉・人権	ボランティア、ユニバーサルデザイン、人権	国際理解	世界と日本、国際協力、国際平和・戦争	仕 事	職業体験、職業ガイド	自然科学	宇宙、数、動物・植物・昆虫、おもしろ実験	防 災	自然災害、安全対策	歴史・社会	人物、昔の暮らし、京都の昔話・歴史	高 校 版	環 境	地球温暖化・環境危機、エネルギー・循環	医療・福祉	人体・予防医学、病気、社会保障	教 育	読書・リテラシー教育、若者論・思春期心理	文 化	伝統文化(茶道・華道)、世界遺産、各国の文化	国際社会	国際協力・NPO・NGO、世界情勢、情報化社会	仕 事	仕事観、職種、企業・起業、ワークライフバランス	自然科学	宇宙、素粒子、数学、ハイテクノロジー、実験	そ の 他	防災、スポーツ、京都、古典文学、ヤングアダルト
	区分	大テーマ	小テーマ（主なもの）																																									
小 中 学 校 版	環 境	地球温暖化、ごみ、エコ、エネルギー																																										
	古 典	物語・詩歌、伝統芸能																																										
	こ と ば	表現、朗読・素読、語彙・読解力、英語																																										
	食育・健康	日本の食、世界の食、健康																																										
	福祉・人権	ボランティア、ユニバーサルデザイン、人権																																										
	国際理解	世界と日本、国際協力、国際平和・戦争																																										
	仕 事	職業体験、職業ガイド																																										
	自然科学	宇宙、数、動物・植物・昆虫、おもしろ実験																																										
	防 災	自然災害、安全対策																																										
	歴史・社会	人物、昔の暮らし、京都の昔話・歴史																																										
高 校 版	環 境	地球温暖化・環境危機、エネルギー・循環																																										
	医療・福祉	人体・予防医学、病気、社会保障																																										
	教 育	読書・リテラシー教育、若者論・思春期心理																																										
	文 化	伝統文化(茶道・華道)、世界遺産、各国の文化																																										
	国際社会	国際協力・NPO・NGO、世界情勢、情報化社会																																										
	仕 事	仕事観、職種、企業・起業、ワークライフバランス																																										
	自然科学	宇宙、素粒子、数学、ハイテクノロジー、実験																																										
そ の 他	防災、スポーツ、京都、古典文学、ヤングアダルト																																											
担当課名	社会教育課 振興担当	電話番号	075-414-5884																																									

# 平成26年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	府立高校生グローバルチャレンジ500事業費										
予算額	217,864千円	新規・継続の別	継続								
事業内容 目的 対象 方法等	<p>高校生の海外語学研修や留学、英語指導助手の配置により、コミュニケーション能力と国際感覚を身に付けた国際社会で活躍できるグローバル人材を育成する。</p> <p>1 府立高校生グローバルチャレンジ事業</p> <table border="1" data-bbox="365 848 1445 1323"> <tr> <td data-bbox="365 848 497 954">目的</td> <td data-bbox="497 848 1445 954">国際社会で活躍できる「グローバル人材」の育成に向けた海外留学の促進</td> </tr> <tr> <td data-bbox="365 954 497 1323">内容</td> <td data-bbox="497 954 1445 1323">           ◇海外での語学研修(1ヶ月程度 30人)            友好提携を結んでいる英国・エディンバラ市でのスピーキング、リスニング、リーディングなど本格的な語学研修に助成            ◇英語圏での海外短期留学(1ヶ月程度 60人)            語学研修に加え、演劇やスポーツなど海外でチャレンジしたいことを実現するため、1ヶ月程度の短期留学に助成            ◇海外長期留学(原則1年間 10人)         </td> </tr> </table> <p>➡ 年間100人を募集(平成24年度～5年間で500人を海外留学に)</p> <p>2 英語指導助手(AET)の配置</p> <table border="1" data-bbox="365 1529 1445 1731"> <tr> <td data-bbox="365 1529 497 1632">目的</td> <td data-bbox="497 1529 1445 1632">外国語による実践的なコミュニケーション能力の充実</td> </tr> <tr> <td data-bbox="365 1632 497 1731">内容</td> <td data-bbox="497 1632 1445 1731">JETプログラムによる英語指導助手を全府立高校に配置</td> </tr> </table>			目的	国際社会で活躍できる「グローバル人材」の育成に向けた海外留学の促進	内容	◇海外での語学研修(1ヶ月程度 30人) 友好提携を結んでいる英国・エディンバラ市でのスピーキング、リスニング、リーディングなど本格的な語学研修に助成 ◇英語圏での海外短期留学(1ヶ月程度 60人) 語学研修に加え、演劇やスポーツなど海外でチャレンジしたいことを実現するため、1ヶ月程度の短期留学に助成 ◇海外長期留学(原則1年間 10人)	目的	外国語による実践的なコミュニケーション能力の充実	内容	JETプログラムによる英語指導助手を全府立高校に配置
目的	国際社会で活躍できる「グローバル人材」の育成に向けた海外留学の促進										
内容	◇海外での語学研修(1ヶ月程度 30人) 友好提携を結んでいる英国・エディンバラ市でのスピーキング、リスニング、リーディングなど本格的な語学研修に助成 ◇英語圏での海外短期留学(1ヶ月程度 60人) 語学研修に加え、演劇やスポーツなど海外でチャレンジしたいことを実現するため、1ヶ月程度の短期留学に助成 ◇海外長期留学(原則1年間 10人)										
目的	外国語による実践的なコミュニケーション能力の充実										
内容	JETプログラムによる英語指導助手を全府立高校に配置										
担当課名	高校教育課 振興担当	電話番号	075-414-5815								

# 平成26年度当初予算案主要事項説明

文化環境部・教育委員会

事業名	いじめ防止対策等推進事業費																																																																	
予算額	299,083千円	新規・継続の別	新規・継続																																																															
事業内容 目的 対象 方法等	<b>1 目的</b> いじめ、不登校等の問題行動や少年による凶悪犯罪の発生などが社会問題となっていることを踏まえ、学校等における問題の早期発見や児童生徒、保護者の相談に対応する総合的なサポート体制（相談体制）を充実するとともに、いじめ、不登校対策や生徒指導の充実を図る。																																																																	
	<b>2 内容</b> (単位：千円)																																																																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事項</th> <th>内容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">○未然防止から早期解消に向けて</td> </tr> <tr> <td>いじめ未然防止・早期解消支援チーム【新規】</td> <td>生徒指導経験者・専門家等によるチームが、外部視点での学校の対応状況の点検や第三者的立場で解決に向けた調整を実施</td> <td>6,000</td> </tr> <tr> <td colspan="3">○未然防止</td> </tr> <tr> <td>規律ある行いを実践する教育推進事業【新規】</td> <td>法をはじめ、実生活でのルールや決まりについて、自ら考え、理解した上で、態度や行動に移せる能力を育成</td> <td>2,500</td> </tr> <tr> <td>PTAと連携したいじめ・非行防止キャンペーン</td> <td>地域の教育力を活かした声かけ・見守り運動の展開、保護者向け非行防止教室の実施</td> <td>2,800</td> </tr> <tr> <td colspan="3">○早期発見・相談体制</td> </tr> <tr> <td>スクールカウンセラーの配置</td> <td>・臨床心理士によるカウンセリング ・児童生徒、教職員・保護者への助言・援助</td> <td>212,443</td> </tr> <tr> <td>心の居場所サポーターの配置</td> <td>相談室等で相談・学習支援を行うため心の居場所サポーターを配置</td> <td>19,673</td> </tr> <tr> <td>24時間電話相談等の実施</td> <td>24時間電話相談、トータルアドバイスセンター教育相談、家庭教育相談等の実施</td> <td>30,015</td> </tr> <tr> <td>私立学校修学相談センター支援事業</td> <td>いじめ問題等の解決を促進するため、私立学校が共同設置する相談機関への助成</td> <td>3,500</td> </tr> <tr> <td>ネットいじめ対策</td> <td>学校非公式サイトなどネット上の監視</td> <td>7,818</td> </tr> <tr> <td colspan="3">○早期解決に向けた対応</td> </tr> <tr> <td>いじめ早期対応緊急指導教員の配置</td> <td>いじめにより大きな課題が生じている学校に緊急に教員を配置し、学校体制の強化を図る ※非常勤講師の配置</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td colspan="3">○重大事案への対応</td> </tr> <tr> <td>いじめ危機管理チームの派遣</td> <td>深刻ないじめ事象が発生した学校へ、学校機能の回復や支援を行うためのチームを派遣</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td colspan="3">○組織の設置</td> </tr> <tr> <td>いじめ対応のための附属機関等の設置【新規】</td> <td>いじめ防止対策推進法に規定する調査審議の実施及び重大事態の調査を実施する附属機関等を設置</td> <td>2,734</td> </tr> <tr> <td colspan="3">○不登校対策の充実</td> </tr> <tr> <td>ふれあい宿泊学習、フリースクールと連携した学校復帰支援事業等を実施</td> <td></td> <td>10,600</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">計</td> <td>299,083</td> </tr> </tbody> </table>			事項	内容	事業費	○未然防止から早期解消に向けて			いじめ未然防止・早期解消支援チーム【新規】	生徒指導経験者・専門家等によるチームが、外部視点での学校の対応状況の点検や第三者的立場で解決に向けた調整を実施	6,000	○未然防止			規律ある行いを実践する教育推進事業【新規】	法をはじめ、実生活でのルールや決まりについて、自ら考え、理解した上で、態度や行動に移せる能力を育成	2,500	PTAと連携したいじめ・非行防止キャンペーン	地域の教育力を活かした声かけ・見守り運動の展開、保護者向け非行防止教室の実施	2,800	○早期発見・相談体制			スクールカウンセラーの配置	・臨床心理士によるカウンセリング ・児童生徒、教職員・保護者への助言・援助	212,443	心の居場所サポーターの配置	相談室等で相談・学習支援を行うため心の居場所サポーターを配置	19,673	24時間電話相談等の実施	24時間電話相談、トータルアドバイスセンター教育相談、家庭教育相談等の実施	30,015	私立学校修学相談センター支援事業	いじめ問題等の解決を促進するため、私立学校が共同設置する相談機関への助成	3,500	ネットいじめ対策	学校非公式サイトなどネット上の監視	7,818	○早期解決に向けた対応			いじめ早期対応緊急指導教員の配置	いじめにより大きな課題が生じている学校に緊急に教員を配置し、学校体制の強化を図る ※非常勤講師の配置	—	○重大事案への対応			いじめ危機管理チームの派遣	深刻ないじめ事象が発生した学校へ、学校機能の回復や支援を行うためのチームを派遣	1,000	○組織の設置			いじめ対応のための附属機関等の設置【新規】	いじめ防止対策推進法に規定する調査審議の実施及び重大事態の調査を実施する附属機関等を設置	2,734	○不登校対策の充実			ふれあい宿泊学習、フリースクールと連携した学校復帰支援事業等を実施		10,600	計		299,083
	事項	内容	事業費																																																															
	○未然防止から早期解消に向けて																																																																	
	いじめ未然防止・早期解消支援チーム【新規】	生徒指導経験者・専門家等によるチームが、外部視点での学校の対応状況の点検や第三者的立場で解決に向けた調整を実施	6,000																																																															
	○未然防止																																																																	
	規律ある行いを実践する教育推進事業【新規】	法をはじめ、実生活でのルールや決まりについて、自ら考え、理解した上で、態度や行動に移せる能力を育成	2,500																																																															
	PTAと連携したいじめ・非行防止キャンペーン	地域の教育力を活かした声かけ・見守り運動の展開、保護者向け非行防止教室の実施	2,800																																																															
	○早期発見・相談体制																																																																	
	スクールカウンセラーの配置	・臨床心理士によるカウンセリング ・児童生徒、教職員・保護者への助言・援助	212,443																																																															
	心の居場所サポーターの配置	相談室等で相談・学習支援を行うため心の居場所サポーターを配置	19,673																																																															
	24時間電話相談等の実施	24時間電話相談、トータルアドバイスセンター教育相談、家庭教育相談等の実施	30,015																																																															
	私立学校修学相談センター支援事業	いじめ問題等の解決を促進するため、私立学校が共同設置する相談機関への助成	3,500																																																															
	ネットいじめ対策	学校非公式サイトなどネット上の監視	7,818																																																															
	○早期解決に向けた対応																																																																	
	いじめ早期対応緊急指導教員の配置	いじめにより大きな課題が生じている学校に緊急に教員を配置し、学校体制の強化を図る ※非常勤講師の配置	—																																																															
○重大事案への対応																																																																		
いじめ危機管理チームの派遣	深刻ないじめ事象が発生した学校へ、学校機能の回復や支援を行うためのチームを派遣	1,000																																																																
○組織の設置																																																																		
いじめ対応のための附属機関等の設置【新規】	いじめ防止対策推進法に規定する調査審議の実施及び重大事態の調査を実施する附属機関等を設置	2,734																																																																
○不登校対策の充実																																																																		
ふれあい宿泊学習、フリースクールと連携した学校復帰支援事業等を実施		10,600																																																																
計		299,083																																																																
担当課名	文教課 小・中・高校担当 学校教育課 指導第2担当 高校教育課 指導第1担当 社会教育課 社会教育主事	電話番号	075-414-4517 075-414-5840 075-414-5851 075-414-5885																																																															

# 平成26年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	少年非行防止対策事業費		
予算額	16,147千円	新規・継続の別	継続
事業内容  〔目的 対象 方法等〕	1 目的 児童生徒の暴力行為等の問題行動の早期解決を図るため、未然防止の観点から対策を実施する。		
	2 内容		
	事項	内容	事業費
	小学校段階での問題行動等の未然防止の推進	「まなび・生活アドバイザー」の配置 課題を抱える児童に対する家庭支援などの個別指導及び生徒指導体制の強化 ※課題のある中学校の管内小学校に配置	13,347
	課題の多い学校の生徒指導体制の強化	生徒指導緊急指導教員の配置 暴力行為の多発等課題の多い学校に緊急的に教員を配置し、生徒指導を強化 ※非常勤講師の配置	—
地域全体で子どもを包み込みはぐくむ環境づくり	P T A、地域と連携した非行防止対策運動「いじめ・非行防止キャンペーン」 地域の教育力を活かした声かけ・見守り運動の展開、保護者向け非行防止教室の実施	2,800	
	計	16,147	
担当課名	教職員課 人事担当 学校教育課 指導第2担当 社会教育課 社会教育主事	電話番号	075-414-5799 075-414-5840 075-414-5889

# 平成26年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	集まれ未来の教員サポート事業費		
予算額	3,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容  〔目的 対象 方法等〕	<b>1 目的</b> 優秀な教員を確保するため、教員志望者を対象とした教員としての実践力を養成する総合的かつ体系的なプログラムを実施する。		
	<b>2 内容</b>		
	事項	概要	
	学生ボランティア	教員志望の大学生等による学校ボランティアへの支援 ○ 教員志望の大学生、短期大学生、大学院生 600名程度	
教員養成サポートセミナー	教員志望者を対象に、大学と連携してインターンシップを実施 *インターンシップ：学生が一定期間学校で研修生等として働き、自分の進路に関連のある就業体験を行う制度 ○ 府教委と協定を結ぶ大学の3回生（または4回生、短大2回生） 100名程度		
教師力養成講座	京都府教員を志望する大学生を対象に、教師力養成のための実務研修・講義等を実施 ○ 京都府の公立学校の教員志望者で、 ①大学3回生または大学院1回生等 ②教員養成サポートセミナー修了者又は学生ボランティア経験者等 ○ 70名程度（書類等による選考を実施）		
担当課名	教職員課	評価・育成担当	電話番号 075-414-5784

# 平成26年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	「教師力向上」地元パワー活用事業費							
予算額	12,000千円	新規・継続の別	継続					
事業内容  〔目的 対象 方法等〕	<p><b>1 目的</b> 地元京都の大学の持つ豊富な知的・人的財産を活用した最新の教育情報や企業等の優れたノウハウを活用した研修を実施し、教員の人材育成を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの学力向上に直結する指導方法</li> <li>・教職員のコミュニケーション能力や社会性の向上</li> </ul>							
	<p><b>2 内容</b></p> <table border="1" data-bbox="432 920 1406 1827"> <thead> <tr> <th data-bbox="432 920 608 1003">事項</th> <th data-bbox="608 920 1406 1003">概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="432 1003 608 1525"> <b>大 学 連携講座</b> </td> <td data-bbox="608 1003 1406 1525"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新学習指導要領の全面実施、子どもの学力・生活に直結したさまざま課題</li> <li>・大量退職・大量採用時代の到来により生じる「授業力」の向上に関わる課題への対応</li> </ul> <p>○20講座程度 〈主な連携大学〉</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     京都大・京都教育大・佛教大・京都外国語大・京都産業大・大谷大・同志社女子大・京都学園大・京都橘大・京都ノートルダム女子大 等                 </div> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="432 1525 608 1827"> <b>企 業 等 連携講座</b> </td> <td data-bbox="608 1525 1406 1827"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域や保護者との連携協力等の喫緊の教育課題と社会性の向上</li> <li>・企業の経営や人材育成の考え方を通して学ぶ学校組織の活性化</li> </ul> <p>○15講座程度 〈民間企業、民間研究団体、シンクタンク 等〉</p> </td> </tr> </tbody> </table>			事項	概要	<b>大 学 連携講座</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新学習指導要領の全面実施、子どもの学力・生活に直結したさまざま課題</li> <li>・大量退職・大量採用時代の到来により生じる「授業力」の向上に関わる課題への対応</li> </ul> <p>○20講座程度 〈主な連携大学〉</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     京都大・京都教育大・佛教大・京都外国語大・京都産業大・大谷大・同志社女子大・京都学園大・京都橘大・京都ノートルダム女子大 等                 </div>	<b>企 業 等 連携講座</b>
事項	概要							
<b>大 学 連携講座</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新学習指導要領の全面実施、子どもの学力・生活に直結したさまざま課題</li> <li>・大量退職・大量採用時代の到来により生じる「授業力」の向上に関わる課題への対応</li> </ul> <p>○20講座程度 〈主な連携大学〉</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     京都大・京都教育大・佛教大・京都外国語大・京都産業大・大谷大・同志社女子大・京都学園大・京都橘大・京都ノートルダム女子大 等                 </div>							
<b>企 業 等 連携講座</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域や保護者との連携協力等の喫緊の教育課題と社会性の向上</li> <li>・企業の経営や人材育成の考え方を通して学ぶ学校組織の活性化</li> </ul> <p>○15講座程度 〈民間企業、民間研究団体、シンクタンク 等〉</p>							
担当課名	学校教育課 企画振興担当	課・担当 電話番号	075-414-5831					

# 平成26年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	学校改革リーダー養成事業費		
予算額	3,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 5px;">                 目的                  対象                  方法等             </div> <div> <p>1 目的 府立高校の中堅・若手教職員が、産・官・学と連携した調査・研究等を通して、学校の課題解決や高校改革を進めることにより、今後の高校教育の中心的役割を担う教職員を養成する。</p> <p>2 概要 (1) 内容 個人又はグループで高校改革に関わる研究テーマを設定し、テーマに沿った研究による政策提案を行う。 【研修例】 ・大学や民間企業の経営戦略やノウハウを調査・研究（海外を含む。）し、今後の高校改革期における学校経営のあり方を提案</p> <p>(2) 対象 今後の高校教育の中心的役割を担う中堅・若手教職員</p> </div> </div>			
担当課名	高校教育課 指導第1担当 指導第2担当	電話番号	075-414-5851 5852

# 平成26年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	地域ぐるみの学校安全体制整備推進等事業費		
予算額	8,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容  (目的)  (対象)  (方法等)	<p>1 目的 京都府内の公立学校における児童・生徒の一層の安心・安全の確保のため、生活安全、交通安全、災害安全の3分野について、安全対策を推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p><b>子どもたちを見守る安全体制の整備</b> (1) 内容 以下の取組を実施する市町村に経費の2/3を助成 ○ スクールガード・リーダーによる学校の巡回指導等の実施 ○ スクールガード養成講習会の実施</p> <p><b>通学路安全対策アドバイザーの派遣</b> (1) 内容 道路行政に詳しく、道路整備や交通規制とともに防犯にも繋がる専門的知見があり、具体的な改善策を助言できる者を「通学路安全対策アドバイザー」に委嘱し、各市町（組合）教育委員会に派遣 (2) 助言の内容 ① 児童生徒に交通の危険性を理解させ、その対応を指導 ② 各小学校等の通学路の安全確認についての現場での指示 ③ 協議会で具体的な対策メニューの検討・立案への支援</p> <p><b>実践的防災教育総合支援事業</b> (1) 内容 ○ 市町（組合）教育委員会が行う「安全で安心な社会づくりに貢献する意識」を高める防災教育、地域住民や保護者・関係機関との連携体制を構築・強化しながら児童生徒及び学校の災害対応能力を高める防災訓練等の開発・普及を支援 ○ 学校防災アドバイザーの派遣 ア 危険等発生時対処要領や避難訓練などに対する点検及び助言 イ 学校と地域の防災関係機関等との連携体制の構築に関する指導及び助言</p>		
担当課・担当名	保健体育課 健康安全教育的指導担当 健康安全教育的振興担当	課・担当 電話番号	075-414-5872

# 平成26年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	府立学校施設整備費			
予算額	5,386,287千円	新規・継続の別	継続	
事業内容 目的 対象 方法等	1 府立学校耐震強化対策費 (28校53棟の耐震工事を実施 新規着工⑳～㉑ 14校24棟 継続事業㉒～㉓ 21校29棟)	2,480,008千円 (㉑債務負担行為額 886,000千円)		
	2 府立学校校舎等整備費 (1) 新設高等学校建設費 (京都市地区) (2) 鴨沂高校校舎等整備費 (3) 舞鶴支援学校行永分校整備費 (舞鶴こども療育センター関連) (新) (4) 福知山高校校舎等整備事業費 (新) (5) 南丹高校校舎等整備事業費 (新) (6) 南山城支援学校校舎等整備費	2,458,279千円 (㉑～㉓債務負担行為額 496,000千円) (1,881,800千円) (152,329千円) (56,150千円) (57,000千円) (147,000千円) (164,000千円)		
	3 府民公募型整備事業費	100,000千円		
	4 府立学校施設整備費 (学校機能維持対策 老朽改修等)	348,000千円		
	担当課名	管理課 管理担当	電話番号	075-414-5768

# 平成26年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	府立学校耐震強化対策費		
予算額	2,480,008千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 目的 学校は、子どもたちの学びの場であるとともに、災害時には子どもの命を守るだけでなく地域の防災拠点となることから、早期の耐震化が求められている。</p> <p>2 事業概要 28校53棟の耐震化工事を推進 (内訳) 新規着工②⑥～②⑦ 14校24棟 継続事業②⑤～②⑥ 21校29棟 ※学校数は重複あり</p> <p>【目的 対象 方法等】</p> <p><b>ポイント</b></p> <p>① <b>構造体の耐震化率9割超の達成</b> 平成26年度末 耐震化率 92.7% (見込み) 耐震化を要する残棟数 19棟</p> <p>※平成27年度に全棟着手する目標に向け、着実な事業の進捗</p> <p>② <b>非構造部材耐震化の推進</b> 非構造部材耐震化に向けた整備計画の調査・検討を進める。</p> <p>3 事業費 2,480,008千円 (②⑦債務負担行為額 886,000千円)</p>		
担当課名	管理課 管理担当	電話番号	075-414-5768

# 平成26年度耐震補強工事実施校一覧

新規

(単位：千円)

学 校 名	棟 名	面積 (㎡)	26年度	27年度
鳥羽高校	普通教室棟、普通特別教室棟	2,483	118,430	121,040
北嵯峨高校	教室棟、渡り廊下2棟	2,530	37,110	52,830
北桑田高校	特別教室棟	1,246	34,650	51,460
北桑田 美山分校	管理教室棟、体育館	1,715	52,480	71,980
桂高校	教室棟	2,083	17,470	25,180
東稜高校	理科棟	2,081	52,400	73,600
東宇治高校	教室棟	3,204	44,720	62,730
亀岡高校	格技場	558	17,830	25,610
南丹高校	普通特別教室棟、渡り廊下、昇降口・渡り廊下	4,225	49,670	68,110
綾部高校	教室棟2棟	2,423	39,660	52,840
綾部 東分校	管理教室棟、普通教室棟、普通特別教室棟	2,932	49,080	67,900
東舞鶴 浮島分校	管理教室棟	1,245	80,040	107,430
加悦谷高校	管理教室棟	1,134	29,240	39,740
網野高校	教室棟2棟	1,702	46,690	64,880
計 14校 24棟			669,470	885,330

継続

(単位：千円)

学 校 名	棟 名	面積 (㎡)	26年度	27年度
北稜高校	特別教室棟	1,437	15,136	—
朱雀高校	管理特別教室棟	2,757	116,784	—
鳥羽高校	管理棟	1,646	344,108	—
桂高校	教室棟2棟	1,002	30,493	—
東稜高校	家庭科棟	1,171	39,441	—
洛水高校	体育館	1,278	24,923	—
東宇治高校	教室棟2棟	3,228	93,501	—
城陽高校	教室棟	929	23,916	—
京都八幡高校	体育館	1,025	62,119	—
久御山高校	特別教室棟、渡り廊下	2,276	46,158	—
木津高校	特別教室棟、商業実習棟	2,017	87,439	—
亀岡高校	管理普通特別教室棟、普通教室棟	2,622	109,612	—
福知山高校	教室棟	1,002	52,987	—
工業高校	実験室棟	2,635	194,462	—
東舞鶴高校	教室棟	1,294	50,181	—
西舞鶴高校	管理教室棟	4,826	238,534	—
加悦谷高校	特別教室棟	837	49,784	—
峰山高校	普通教室棟	1,002	71,644	—
峰山 弥栄分校	特別教室棟2棟	2,655	53,572	—
網野高校	特別教室棟、教室棟	2,749	37,574	—
久美浜高校	教室棟2棟	1,529	68,170	—
計 21校 29棟			1,810,538	—
計 28校 53棟			2,480,008	885,330

# 平成26年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	高校生等修学支援事業費			
予算額	3,194,575千円	新規・継続の別	新規・継続	
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 目的 教育の機会均等を図るため、修学資金や就学支援金などにより高校生の修学を支援する。			
	2 内容 (単位：千円)			
		事項	内容	事業費
		高等学校等修学資金貸与	・修学金(月額、上限) 国公立 自宅通学 18,000円 自宅外通学 23,000円 私立 自宅通学 30,000円 自宅外通学 35,000円 ・修学支度金(入学一時金、定額) 国公立 50,000円 私立 250,000円	1,646,972
		定通教育教科書等給与	定時制・通信制課程に通う生徒への教科書給与等	7,675
		定通修学奨励金貸与	定時制・通信制課程に通う生徒への修学奨励金の貸与	11,690
		高等学校生徒通学費補助	多額の通学費を要する生徒の保護者負担を軽減するための補助	6,500
		奨学のための給付金【新規】	平成26年4月以降公立高校等に入学する者を対象に給付金を支給 単価：32,300～129,700円/年	164,703
		家計急変対応事業【新規】	家計急変等の世帯に対し授業料を減免	179
		学び直し応援事業【新規】	高校等中途退学者の学び直しに係る授業料を支援	1,188
	公立高校就学支援金【新規】	所得基準未達の世帯に対し、就学支援金により授業料を実質無償化	1,355,668	
担当課名	高校教育課 修学支援担当	電話番号	075-414-5856	